



CompTIA A+ 1000 SeriesとCompTIA A+ 1100 Series 出題範囲の比較

CompTIA A+は、現在のデジタル世界でITキャリアをスタートするために必要とされる、セキュリティ、ネットワーキング、仮想化などコアとなるテクノロジーを網羅しています。CompTIA A+は、クリティカルなITサポートを実施するためのスキルを証明するためパフォーマンスベーステストが含まれるIT業界で唯一の認定資格です。CompTIA A+は、エンドポイントの管理、技術サポートの職務における人材のスキル育成に広く活用されており、また、多くの企業の採用要件として活用されています。

改訂CompTIA A+ Coreシリーズでは、Core1 (220-1101) とCore2 (Core2) の2つの試験に合格する必要があります。2つの試験には、下記のような背景から、ハイブリット環境における構築、サポート、運用するために必要となるテクノロジーへの理解とスキルが含まれています。

- リモートワークの増加によるSaaSアプリケーションの活用増加一般的なソフトウェア、ハードウェア、ネットワークのトラブルをリモートで診断しトラブルシューティングを実行する
- クラウド仮想化とIoTデバイスからデータ管理やスクリプティングへのコアテクノロジーの移行
- 企業環境で利用され続けている複数のオペレーティングシステムの運用とサポート（主要なシステムの理解とその使用例、適切に実行し続ける方法など）
- スキルを持った技術者がトラブルシューティングに際して、現場で対応するのが最善か、独自のテクノロジーのため、直接ベンダーに依頼することで時間とコストを削減する必要があるかを判断する必要があるなど職務の性質の変化を反映

CompTIA A+は、ISO/ANSI認定を取得しています。CompTIA A+の出題範囲と認定資格試験の厳格な開発プロセスは、品質を保証する国際規格にそっており、高い信頼性を維持しています。



出題範囲の比較

下記の表は、CompTIA A+ CORE1 220-1001と220-1101の出題範囲の比較表です。

CORE1 (220-1001)	CORE1 (220-1101)	RESULTS
1.1 与えられたシナリオに基づいて、ノートパソコン（ラップトップ）のハードウェアとコンポーネントを設置および構成できる。	1.1 与えられたシナリオに基づいて、ノートパソコン（ラップトップ）のハードウェアとコンポーネントを設置および構成できる。	Maps
1.2 与えられたシナリオに基づいて、ノートパソコン（ラップトップ）のディスプレイ内部のコンポーネントをインストールできる。	1.2 モバイルデバイスのディスプレイコンポーネントを比較対照できる。	Maps
1.3 与えられたシナリオに基づいて、ノートパソコン（ラップトップ）の機能を適切に使用できる。 1.5 与えられたシナリオに基づいて、他のモバイルデバイスのアクセサリとポートを接続および構成できる。	1.3 与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスのアクセサリとポートを設定および構成できる。	Maps
1.6 与えられたシナリオに基づいて、基本的なモバイルデバイスネットワーク接続とアプリケーションサポートを構成できる。	1.4 与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスの基本的なネットワーク接続とアプリケーションサポートを構成できる。	Maps
1.7 与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスの同期を実行するための手法を活用できる。	n/a	Not Included
1.4 その他のモバイルデバイスのタイプとそれぞれの特徴を比較対照できる。	n/a	Not Included
2.1 TCP およびUDP ポート、プロトコルの使用目的を比較対照できる。	2.1 Transmission Control Protocol (TCP) およびUser Datagram Protocol (UDP) のポートとプロトコル、それぞれの目的を比較対照できる。	Maps
2.2 一般的なネットワーキングハードウェアデバイスを比較対照できる。	2.2 一般的なネットワーキングハードウェアを比較対照できる。	Maps
2.4 ワイヤレスネットワーキングプロトコルを比較対照できる。	2.3 無線ネットワーキングのプロトコルを比較対照できる。	Maps
2.5 ネットワークのホストから提供されるサービスのプロパティおよび目的を要約できる。	2.4 ネットワーク化されたホストが提供するサービスを要約できる。	Gaps
2.3 与えられたシナリオに基づいて、基本的な有線/無線SOHOネットワークをインストールして構成できる。 2.6 一般的なネットワーク構成の概念を説明できる。	2.5 与えられたシナリオに基づいて、基本的な有線/無線SOHO ネットワークを設置および構成できる。	Maps
2.6 一般的なネットワーク構成の概念を説明できる。	2.6 ネットワーク構成の一般的な概念を比較対照できる。	Maps
2.7 インターネット接続のタイプ、ネットワークのタイプと機能を比較対照できる。	2.7 インターネット接続の種類、ネットワークの種類、それらの機能を比較対照できる。	Maps
2.8 与えられたシナリオに基づいて、適切なネットワーキングツールを使用できる。	2.8 与えられたシナリオに基づいて、ネットワーキングツールを使用できる。	Maps
3.1 基本的なケーブルの種類、機能、使用目的を説明する。 3.2 一般的なコネクタの種類を識別する。	3.1 基本的なケーブルの種類と、それぞれのコネクタ、機能、目的を説明できる。	Maps

CORE1 (220-1001)	CORE1 (220-1101)	RESULTS
3.3 与えられたシナリオに基づいて、RAMタイプをインストールできる。	3.2 与えられたシナリオに基づいて、適切なRAMを取り付けることができる。	Maps
3.4 与えられたシナリオに基づいて、ストレージデバイスを選択し設定できる。	3.3 与えられたシナリオに基づいて、ストレージデバイスを設置できる。	Maps
3.5 与えられたシナリオに基づいて、マザーボード、CPU、アドオンカードをインストールし設定できる。	3.4 与えられたシナリオに基づいて、マザーボード、中央処理装置 (CPU)、アドオンカードを設置および構成できる。	Gaps
3.7 電源の種類と機能を要約できる。	3.5 与えられたシナリオに基づいて、適切な電源を設置する、あるいは交換することができる。	Maps
3.10 与えられたシナリオに基づいて、SOHO多機能デバイス/プリンターを構成できる。	3.6 与えられたシナリオに基づいて、多機能デバイス/プリンターとその設定をデプロイおよび構成できる。	Maps
3.11 与えられたシナリオに基づいて、様々なプリントテクノロジーをインストールしメンテナンスできる。	3.7 与えられたシナリオに基づいて、プリンターの消耗品の取り付けと交換を実施することができる。	Maps
3.6 さまざまな周辺機器の目的と使用方法を説明する。	n/a	Not Included
3.8 与えられたシナリオに基づいて、顧客の仕様やニーズに応じたカスタムPC構成に適切なコンポーネントを選択できる。	n/a	Not Included
3.9 与えられたシナリオに基づいて、一般的デバイスをインストール、構成することができる。	n/a	Not Included
4.1 クラウドコンピューティングの概念を比較対照できる。	4.1 クラウドコンピューティングの概念を要約できる。	Maps
4.2 与えられたシナリオに基づいて、クライアント側の仮想化をセットアップし、構成できる。	4.2 クライアントサイド仮想化の諸側面を要約できる。	Maps
5.1 与えられたシナリオに基づいて、問題解決のために最も有効な手法を活用できる。	5.1 与えられたシナリオに基づいて、問題解決のベストプラクティス手法を適用できる。	Maps
5.2 与えられたシナリオに基づいて、マザーボード、RAM、CPU、および電源に関連する問題をトラブルシューティングすることができる。	5.2 与えられたシナリオに基づいて、マザーボード、RAM、CPU、および電源に関連する問題をトラブルシューティングできる。	Maps
5.3 与えられたシナリオに基づいて、ハードドライブおよびRAIDアレイをトラブルシューティングすることができる。	5.3 与えられたシナリオに基づいて、ストレージデバイスとRAIDアレイの問題をトラブルシューティングし、診断できる。	Maps
5.4 与えられたシナリオに基づいて、ビデオ、プロジェクター、ディスプレイの問題をトラブルシューティングすることができる。	5.4 与えられたシナリオに基づいて、ビデオ、プロジェクター、ディスプレイの問題をトラブルシューティングできる。	Maps
5.5 与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスの一般的な問題を適切な手順を守りながらトラブルシューティングすることができる。	5.5 与えられたシナリオに基づいて、モバイルデバイスの一般的な問題をトラブルシューティングできる。	Maps
5.6 与えられたシナリオに基づいて、プリンターの問題をトラブルシューティングすることができる。	5.6 与えられたシナリオに基づいて、プリンターの問題をトラブルシューティングし、解決できる。	Maps
5.7 与えられたシナリオに基づいて、有線接続およびワイヤレスネットワークの一般的な問題をトラブルシューティングすることができる。	5.7 与えられたシナリオに基づいて、有線および無線ネットワークの一般的な問題をトラブルシューティングできる。	Maps

出題範囲の比較

下記の表は、CompTIA A+ CORE2 220-1002と220-1102の出題範囲の比較表です。

CORE1 (220-1002)	CORE1 (220-1102)	RESULTS
1.2 Microsoft Windowsバージョンの機能を比較対照できる。	1.1 Microsoft Windows の各エディションの基本的な機能を識別できる。	Maps
1.4 与えられたシナリオに基づいて、適切なMicrosoftのコマンドラインツールを使用できる。	1.2 与えられたシナリオに基づいて、Microsoftの適切なコマンドラインツールを使用できる。	Maps
1.5 与えられたシナリオに基づいて、Microsoftオペレーティングシステムの機能とツールを使用できる。	1.3 与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windows 10 オペレーティングシステム (OS) の機能とツールを使用できる。	Maps
1.6 与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windowsのコントロールパネルユーティリティを使用できる。	1.4 与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windows 10 の適切なコントロールパネルユーティリティを使用できる。	Maps
n/a	1.5 与えられたシナリオに基づいて、Windowsの適切な設定を使用できる。	Maps
1.8 与えられたシナリオに基づいて、クライアント/デスクトップにMicrosoft Windowsネットワーキングを設定できる。	1.6 与えられたシナリオに基づいて、クライアント/デスクトップ上でMicrosoft Windowsのネットワーキング機能を構成できる。	Maps
1.7 アプリケーションのインストールと構成のコンセプトを要約できる。	1.7 与えられたシナリオに基づいて、アプリケーションのインストールと構成に関する概念を適用できる。	Gaps
1.1 一般的なオペレーティングシステムの種類とその目的を比較対照できる。	1.8 一般的なタイプのOSとその目的を説明できる。	Maps
1.3 一般的なOSインストール時の考慮事項とアップグレード方法を要約できる。	1.9 与えられたシナリオに基づいて、OSのインストールを実施し、様々なOS環境においてアップグレードを実施することができる。	Gaps
1.9 与えられたシナリオに基づいて、Mac OSとLinuxクライアント/デスクトップオペレーティングシステムの機能とツールを使用できる。	1.10 macOS/デスクトップOSの一般的な機能とツールを識別できる。	Maps
1.9 与えられたシナリオに基づいて、Mac OSとLinuxクライアント/デスクトップオペレーティングシステムの機能とツールを使用できる。	1.11 Linuxクライアント/デスクトップOSの一般的な機能とツールを識別できる。	Maps
2.1 物理的なセキュリティ対策の重要性を要約できる。 2.2 論理的なセキュリティのコンセプトを説明できる。	2.1 様々なセキュリティ対策とその目的を要約できる。	Maps
2.3 無線セキュリティプロトコルと認証方法を比較対照できる。	2.2 無線セキュリティプロトコルと認証方法を比較対照できる。	Maps
2.4 与えられたシナリオに基づいて、適切なツールと方法を使用してマルウェアを検出、削除、防止できる。	2.3 与えられたシナリオに基づいて、適切なツールと方法を使用し、マルウェアを検出、削除、防止できる。	Maps
2.5 ソーシャルエンジニアリング、脅威、脆弱性を比較対照できる。	2.4 一般的なソーシャルエンジニアリング攻撃、脅威、および脆弱性を説明できる。	Maps
2.6 Microsoft Windows OSの基本的なセキュリティ設定別の違いを比較対照できる。	2.5 与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windows OSの基本的なセキュリティ設定を管理および構成できる。	Gaps

CORE1 (220-1002)	CORE1 (220-1102)	RESULTS
2.7 与えられたシナリオに基づいて、ワークステーションを保護するセキュリティのベストプラクティスを実装できる。	2.6 与えられたシナリオに基づいて、ワークステーションを構成し、セキュリティのベストプラクティスを満たすことができる。	Maps
2.8 与えられたシナリオに基づいて、モバイル機器の安全対策を実装できる。	2.7 モバイルデバイスと組み込みデバイスをセキュアにする一般的な方法を説明できる。	Maps
2.9 与えられたシナリオに基づいて、適切なデータ破壊と廃棄の方法を実装できる。	2.8 与えられたシナリオに基づいて、データ破壊と廃棄の一般的な方法を使用できる。	Maps
2.10 与えられたシナリオに基づいて、SOHO ワイヤレス/有線ネットワークの保護手段を構成できる。	2.9 与えられたシナリオに基づいて、SOHO 無線/有線ネットワーク上で適切なセキュリティ設定を構成できる。	Maps
n/a	2.10 与えられたシナリオに基づいて、ブラウザとそれに関連するセキュリティ設定をインストールおよび構成できる。	New Content
3.1 与えられたシナリオに基づいて、Microsoft Windows OSの問題をトラブルシューティングすることができる。	3.1 与えられたシナリオに基づいて、Windows OSの一般的な問題をトラブルシューティングできる。	Maps
3.2 与えられたシナリオに基づいて、PCのセキュリティの問題をトラブルシューティングし、解決できる。	3.2 与えられたシナリオに基づいて、パーソナルコンピュータ (PC)の一般的なセキュリティ問題をトラブルシューティングできる。	Maps
3.3 与えられたシナリオに基づいて、マルウェア除去手順のベストプラクティスを使用できる。	3.3 与えられたシナリオに基づいて、マルウェア除去手順のベストプラクティスを使用できる。	Maps
3.4 与えられたシナリオに基づいて、モバイルOSとアプリケーションの問題をトラブルシューティングすることができる。	3.4 与えられたシナリオに基づいて、モバイルOSとアプリケーションの一般的な問題をトラブルシューティングできる。	Maps
3.5 与えられたシナリオに基づいて、モバイルOSとアプリケーションのセキュリティ問題をトラブルシューティングすることができる。	3.5 与えられたシナリオに基づいて、モバイルOSとアプリケーションの一般的なセキュリティ問題をトラブルシューティングできる。	Maps
4.1 文書の種類に関連するベストプラクティスを比較対照できる。	4.1 与えられたシナリオに基づいて、ドキュメント化に関するベストプラクティスを実施し、システム情報管理をサポートできる。	Gaps
4.2 与えられたシナリオに基づいて、基本的な変更管理のベストプラクティスを実装できる。	4.2 変更管理の基本的なベストプラクティスを説明できる。	Maps
4.3 与えられたシナリオに基づいて、基本的な災害防止と復旧防止方法を実装できる。	4.3 与えられたシナリオに基づいて、ワークステーションのバックアップと復旧の手法を実施できる。	Maps
4.4 一般的な安全手順を説明できる。	4.4 与えられたシナリオに基づいて、一般的な安全手順を使用できる。	Gaps
4.5 環境への影響と適切な管理措置について説明できる。	4.5 環境的な影響とローカル環境のコントロールを要約できる。	Maps
4.6 禁止されているコンテンツ/行動への対応プロセス、プライバシー、ライセンス、ポリシーの概念を説明できる。	4.6 禁止されているコンテンツ/ アクティビティ、およびプライバシー、ライセンス、ポリシーの各概念の重要性を説明できる。	Maps
4.7 与えられたシナリオに基づいて、適切なコミュニケーション技術を使い、プロフェッショナルとして対応できる。	4.7 与えられたシナリオに基づいて、適切なコミュニケーション技術を使用し、プロフェッショナルとして対応できる。	Maps
4.8 基本のスクリプトを特定できる。	4.8 スクリプトの基本を識別できる。	Maps
4.9 与えられたシナリオに基づいて、リモートアクセス技術を使用できる。	4.9 与えられたシナリオに基づいて、リモートアクセス技術を使用できる。	Maps